

# 国際化する世界と日本

1

## 1. 高度経済成長

1950年代中ごろには、日本の経済水準はほぼ"戦前並みまで"回復し、(高度経済成長)が始まりました。

↓  
日本の経済が急成長したこと。

技術革新が急速に進み、特に鉄鋼・自動車などの(重化学工)業が発達しました。

1961年に(池田<sup>はやと</sup>勇人)首相が 所得倍増 をスローガンとして掲げました。

↓  
1968年には、日本のGNP(国民総生産)は、資本主義国の中で第(2)位になりました。

国民の生活も大きく変わります

東海道新幹線  
電化製品や自動車<sup>←</sup>が普及し、(高速道路)や(新幹線)が開通しました。

水洗トイレやガス風呂などの設備が整えられ、大規模な住宅地である(団地)が次々と建てられました。

1964年には、アジアで最初の国際競技大会である、(オリンピック東京大会)が開催されました。

↓  
貧困世帯が減り、国民の大部分が「中流意識」をもつようになりました。